愛知スキー協通信 No.345

発行：新日本スポーツ連盟　愛知スキー協会　　２０２３年11月1日
〒460-0011 名古屋市中区大須 1-23-13　TEL052-201-4801(Fax 共)
e-mail:aichiskikyoukai@yahoo.co.jp
http://aichiskykyou.yukigesho.com/
編集：　イエティスキークラブ

第 52 期　「クラブ間の関わり具合と愛知スキー協活動の見直しをします」

文責　愛知スキー協理事長　寺田　康男

要求A「いいきいき　たのしいクラブをめざそう」

① 指導員・セッター・山スキー**リーダーは自覚を持って、たのしさを高め合おう。**
② **クラブ**単位で、**独自のいきいきした活動**をつくろう。

要求B「スキーを続けるための　気楽で、自分好みのスキー協を維持したい」

③ スキー協通信は、担当クラブが中心になって編集・印刷に責任を持ちます。

・ 直滑降(1月＆7月)→ぶなの木(2月＆8月)→深雪(3月&9月)→ハダシ(4月&10月)→イエティ(5月＆11月)→サザン(6月&12月)＆個人会員。

③ スキー協のホームページ担当者を複数体制にします。
④ 理事や部長は、役員会議に情報提供をします(理事会 LINE を活用します)。
⑥ 部会は、ニュースを発行して会員に活動や状況を提供してください。
⑦ 高齢化に伴い、イメージ通りに体を動かせなくなっていることを事実として受けとめよう。
⑧ **クラブ行事**でどんな準備運動**が**好評だったか報告します。**「教え合う」の実践です。**
⑨ 東海ブロックに頼らず愛知で出来る事は愛知で開催しよう。

要求C「実になる組織は残ってほしいが、関わりは少なくあってほしい」

⑪ **スキー技術を向上させたい。**人がいれば、いつでも、短時間でも、技術論があってほしい。
⑫ STT で自分の実力を確認したい。指導員部会と技術部で検討します。
⑬ ファミリーで参加できる行事の企画をしてほしい。フェスティバル実行委員会で提案。
⑭ **つまらない会議はしない**努力をし、面白い会議にしてほしい。

・ 時間を区切り、決めた時間内で決める習慣を養う。時間延長はしない。
・ 必ず、結論をだす心意気を全参加者が持ってほしい。
・ 議論項目は、一つで行う。関連していても一つに絞らないと結論の出る議論にならない。
・ 会議は議論をする場と位置づけ、正解を押し付ける場ではない。正解は恒に変化する。
・ **参加者　全員が　準備して　目的を持って参加をすれば、短時間で終われる。**

要求D「出来るだけ　らくに、　安全で　たのしい環境　がほしい」

⑮ クラブ活動があるうえで、クラブで出来ないことは愛知スキー協で、愛知で出来ない事は、東海ブロックで解決しよう。 **各クラブの活動が各自身の生活の一部でありたい**　　*以上*

蒲郡散策　南極観測船「しらせ」の内部見学も　9 月 24 日

深雪スキークラブ９月行事(月一回の行事を企画しています)

蒲郡駅集合し、竹島水族館を見学して、名物の蒲郡うどんを食べ、その後２つのグループに分かれて蒲郡港界隈の散策の行事です。

竹島水族館は入館料５００円のこじんまりした水族館です。手作りの魚の説明や三河湾でとれた魚やその料理の仕方を掲示したものが最近人気になっています。１０人がそれぞれのペースで見学したので、昼食（名物の蒲郡うどんで有名な近くのうどん屋は３０分ぐらいまちました）に合わせて集合だったので、まだ見終わっていなかった人は再入場できるので、後でまた見に行きました。うどん屋は市のキャンペーン中で無料の飲み物もあり、有名店で並んだだけはあるおいしい店でした。

食後、「砕氷艦しらせ」見学グループと竹島見学とクラシックホテルグループに分かれました。

竹島見学は、橋を渡って八百富神社に参拝しました。天気が良かったので、三河湾の島々や「しらせ」もきれいに見えました。クラシックホテルのカフェからもきれいな景色と優雅な時間がありました。その後、文学館や再度水族館に行きました。

「砕氷艦しらせ」は、23 日 24 日に竹島港に碇泊しており偶然の出会いでした。シャトルバスを降りた場所では全景がみえたが近づくとオレンジの壁。長さ 138m・横幅 28m・深さ 15.9m の巨艦。狭い階段を登り甲板へ。ここでは南極の氷の展示と子どもむけの制服コスプレ。操舵室では船長の赤い椅子に座るのに長蛇の列ができていました。艦内にはいり二段ベッドと二人掛けのソファと物入のついた狭い居室、食堂を見学。授乳室もあったそうです。要所要所に若手の隊員の方が笑顔で迎えてくれたのが、印象的でした。女性の隊員は見当たらなかったけど。船を降りたところには、ごつくて頑丈そうな車輌が置かれていたのと、自衛隊グッズにはＴシャツ、キャップ、海軍カレーなどが販売されてました。貴重な体験でした。

愛知スキー協会技術部会

東海ブロックでなく(要求Ｂの⑨)、愛知スキー協会でも、技術向上・クラブ活性化等考えて技術部会が開催されています。要求Ａ　「いいきいき　たのしいクラブをめざそう」①指導員・セッター・山スキーリーダーは自覚を持って、たのしさを高め合おう。への取り組みです。

指導員にアンケートを取り、それをもとに第１回を１０月６日に行いました。

継続していこうということで第２回を１０月２４日に行いました。技術を語れる・向上させる場がいる。山スキー指導・セッター資格者にも声をかけて広げよう。１１月２８日スキー協事務所（ZOOM なし）で第３回を行うことを決めました。

愛知スキー協会競技部会

第３回競技部会を１０月１２(木)に事務所で行いました。暖冬予想ですが、気温も下がりシーズンに向けての意識も高くなってきました。

フェスティバルに向けた競技部としての取り組みは、計測器の事前使用で機器の確認と計測練習をします(やぶはらポール合宿)。賞品は選ぶ方法にします。

第２戦（３月９・１０日）は、会場が野麦峠スキー場のチャンピオンⅡゲレンデに決定しました(トレーニングバーンは許可されませんでした)。リフトを乗り継ぐ必要、コースが見渡せないなどの課題があります。SL はスタートを下げる。タイムスケジュールの再検討をする。昼食をどうするか。宿は野麦の里を確保・関西は若草物語を確保。申し込みは振り込みへと移行する予定にしました。野麦峠スキー場ポール合宿(２月１７・１８日)でも計測練習をします。実際の場所でできるといいと思っています。関西との連携も強めたいと思います。また、初心者には大変なので会場変更も含め次年度の課題です。

なお、全国競技大会は、２月２３日～２５日の３日間で行われます。50 回記念大会ということで清澤恵美子さん（世界選手権ワールドカップ回転で成績を残す）でをまねきます。その中で SL を行わないことが分かり、愛知の競技部の皆さんの多くの声を届けて再考をお願いしましたが、２３日練習２４日２５日とも GS だけということになってしまいした。

第 15 回東海ブロックスポーツセミナーの報告

第１５回東海ブロックスポーツセミナーが、１０月１４日（土）愛知県犬山市にて開催されました。午前は、犬山城下の街並み散策と犬山城見学、ウォーキング、サイクリングに分かれて体験しました。

犬山城下の街並み散策は、休日ということもあり、多くの人でにぎわっていました。犬山城では、入場はできたのですが、天守閣への登城が入場制限によりできませんでした。残念。

ウォーキングは、犬山駅よりバスで明治村に移動しそこから午後に開催される犬山市体育館までのウォーキングを行いました。

サイクリングは、木曽川犬山緑地からサイクリングロードが整備されており、一宮市の１３８タワーまで行きました。

午後は、犬山市体育館で新しいスポーツ、「ボッチャ」の体験会を開催しました。昨年、岐阜で開催されたスポーツセミナーでも行い好評でしたので、今年も開催しました。４チームに分かれ、それぞれ総当たり戦で「ボッチャ」を体験しました。

お天気にも恵まれ、楽しい一日となりました。参加者は午前が２３名（散策１３名、サイクリング４名、ウォーキング６名)、ボッチャには２８名参加しました。　　永田

第 61 回愛知スポーツ祭典　第 26 回東井ブロックスノーフェスティバル

９月３０日下見に行きました。参加者は愛知・浅井・寺田・澤田、岐阜多田・永野、三重武市の７名です。

「中村館」では、料金確認、寒い部屋はストーブを入れる、スキー置き場の確保などお願や確認をしました。隣のプリンスホテルは、星野リゾートが買い取り立て替えています。外国人も増えそうです。中村館はじめいろいろ値上げがあり、参加費も上げざる負えません。ご了承ください。平湯温泉スキー場は、スキーシーズンのことはまだ決まっていませんが、フェスティバル参加のリフト料金据え置きです。いつもチューナップ講習をしてくっれるキープワンさんにもよってきました。チラシを精力的に配布しています。公共施設スキーショップに置いてもらうようにしています。月１回の実行委員をはじめ頑張って準備しております。みなさんに宣伝してください。周りを誘い合ってぜひ参加よろしくお願いします。

中野ガイドが語る妙高／頸城、北信エリアの魅力と山スキー

―山スキーのつどい―11 月 21 日（火）午後 7 時～9 時
ウインク愛知 907 会議室

講師の中野豊和さんは冬はバックカントリーツアーガイド、テレマークスキーインストラクター、夏は登山･トレッキングガイド、シーカヤックガイドとして活動中。

また、日本山岳ガイド協会、日本雪崩ネットワーク、･日本テレマークスキー協会、国際自然環境アウトドア専門学校、妙高山域遭難対策連絡会　などで活躍し、山と高原地図（昭文社）妙高･戸隠･雨飾の調査／執筆もしています。ぜひ参加して下さい。

ZOOM もあります。11月3日締め切りですが、その後も問い合わせください。
（浅井 090-5180-3402）

第２３回　三重スキー協発祥　東海ブロック　やぶはらポール合宿

ハイシーズンに備え、しっかり滑り込みましょう。フリーも大歓迎。

２０２４年１月１２日（金）夜～１４日（日）やぶはら高原スキー場で行います。
宿泊　(集合)は　「あららぎ荘」　ＴＥＬ０２６４－３６－２０５７です。
参加費は16,０００円　（１．５泊５食）予定（ポール練習現地参加は１日２０００円）。
１月１３日ＧＳ　１月14日ＳＬを予定しています。
申し込み締め切り　２０２３年１２月２８日（木）定員 25 名
（定員 25 名に満たないときは、その後も受け付けます）
愛知　三宅幸一・澤田安利　三重　武市信久　静岡　長島信三　に連絡お願いします。